

平成24年度
実施事業

事務事業名	市民プールバスパック業務委託事業
-------	------------------

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	2	健康・体力づくりの推進
主要な施策	2	②温水を利用した健康づくり
事務事業番号	002	事業開始年度 平成 17 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	社会教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市民の体力づくりと健康増進を図り、市民プール利用者の拡大を目指すことを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	市民プール利用者の利便性を図るため、バス運賃と入館料を組み合わせた市民プールバスパックを実施している。 一般・高齢者・高校生・中学生・小学生の区分により、登別温泉・登別方面と鷺別・上鷺別方面の料金を設定。 (例) 一般の方が登別温泉からバスで市民プールを利用すると、1, 420円(バス代920円+プール入館料500円)かかるところが、1, 000円で利用できる。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	市民プールの利用者は増加しているが、バスパックは利用者が減少している傾向にある為、今後はさらに本事業を周知していく必要がある。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	市民プールバスパック事業実施要領

事業費(財源内訳)の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	5	3	32	32	32
事業費 合計			5	3	32	32	32

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① バスパック利用人数	人	目標値	200	200	200	200	200
			実績値	43	16			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
<p>バス運賃と入館料を組み合わせたプランであり、市民プール利用者の利便性、経済性の向上が図られているが、利用者数が減少しつつある。</p>	<p>利用者増加を図るために、市民への周知を積極的に行っていく必要がある。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>市民が等しく市民プールを利用できる環境を構築するため、幌別地区以外の市民プール利用者の利便性・経済性を考慮し、市が実施することは妥当である。</p>
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input checked="" type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>市民プールの利便性の向上を図るためには必要性が高い。</p>
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input checked="" type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>環境問題が取り上げられている現在、自動車を利用せずに公共交通機関を利用している本事業の削減は難しい。</p>
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input checked="" type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>市民プール利用者の利便性、経済性の向上が図られる。</p>

①担当グループによる評価 《Check》

維持	<p>左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)</p> <p>市民プール利用者の利便性、経済性の向上が図られるため。</p>
-----------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)